

続、磐田発

コミュニティ・スクールフォーラム 「学校のメリット、地域のメリット」

磐田市教育委員会の目標

ふるさとを愛し、未来をひらく、
こころ豊かな磐田市民



平成27年8月26日

磐田市教育委員会

昨年度(平成26年度)のコミュニティ・スクールフォーラムの感想・意見

★全国の現状・情報を得る事ができ、いろいろな見方の話を聞くことができ参考になった

☆何を求めてコミュニティ・スクールにするのか考えてみたいと思う。

★コミュニティ・スクールで、すべきことのイメージがはっきりした。

★地域の人を巻き込んで、いろいろなことができると思った

☆教育は、学校任せではなく、地域が積極的に関わることが必要であることが分かった。

★協議会と学校を結ぶ調整役が必要ではないかと思う。

☆学校で抱えている問題について、もっと地域に投げかけてほしい。

☆コミュニティ・スクールのメリットをもう少し知りたい。

☆学校のメリットは伝わったが、地域のメリットが分かりにくかった。

☆今までの取り組みとどう違うのか曖昧な感じがした。

平成26年度

コミュニティ・スクールフォーラム 最後のスライド

地区によって

学校によって

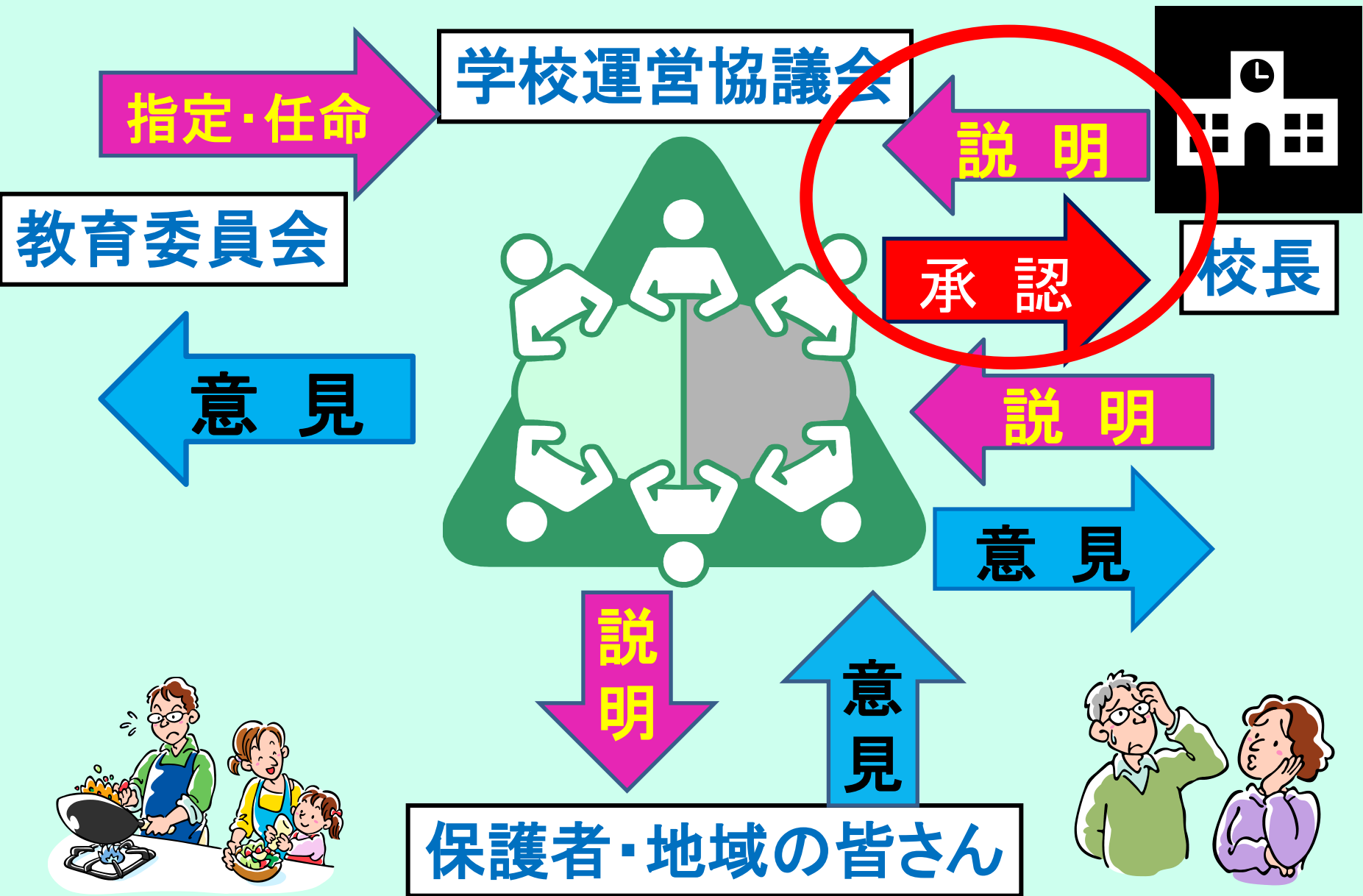
学校運営協議会は違う

学校の数だけ、コミュニティスクールはある

地区ならでの

コミュニティスクールの創造

学校運営協議会を実のあるものにするために

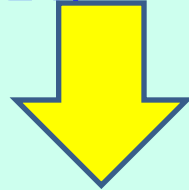


背景と経緯

平12 国 学校評議員制度

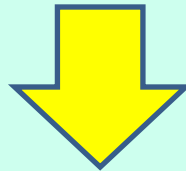
平成11年度「学校協議会」を設置

学校運営への保護者や地域住民等の参画を得て地域に開かれ
信頼される学校づくりを推進するため



平成17年度に1市3町1村が合併

小学校23校、中学校10校が各地域の実情に応じた学校協議会



平成25年度 学校協議会を学校運営協議会制度に移行 **4校**
学校運営への保護者や地域住民の参加・参画が促進



現在の教育を取り巻く問題や課題を解決

地域とともにある学校

PTA主催研修

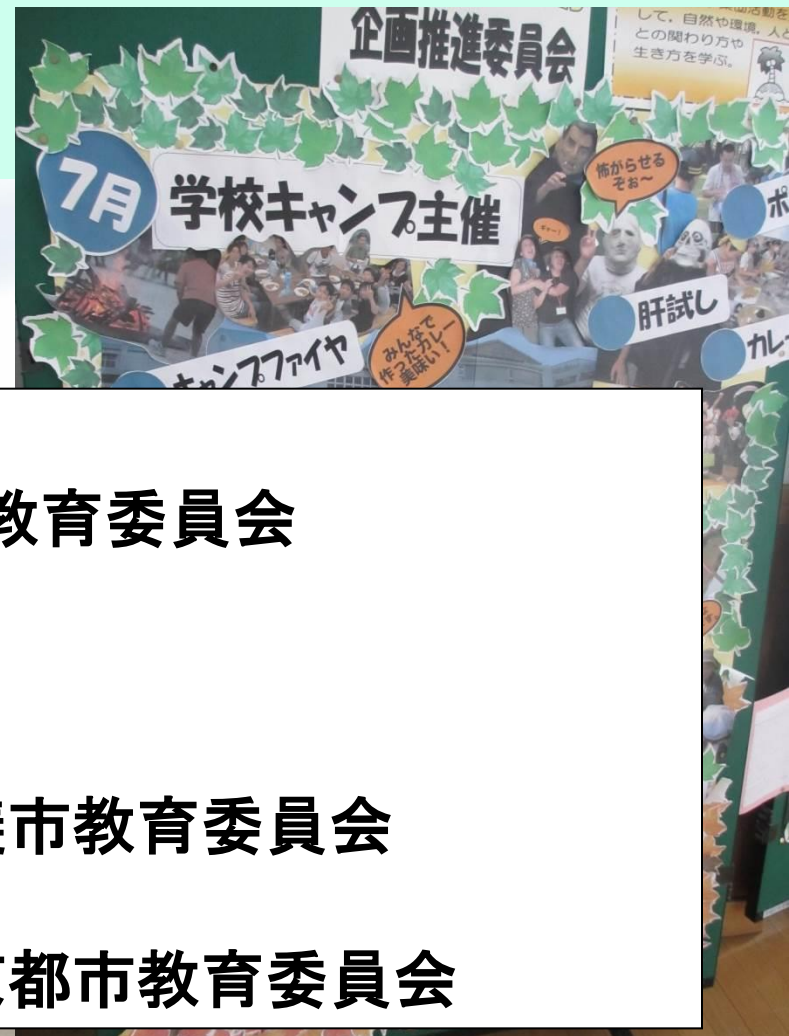
「地域で教育を語る会」7月20日(土)13:00～16:30



コミュニティ・スクールの目的や仕組みを研究・学習し、今後の展開を考える場とした。

この会以降においても、各種研修会等で、コミュニティ・スクールの必要性や具体的な取り組みについて説明などがされた。

先進実践校視察



①7月6日(火)

東京都三鷹市立第4中学校、三鷹市教育委員会

②7月18日(木)

京都府京都府立新町小学校

③10月10日(木)～11日(金)

山梨県甲斐市立双葉西小学校、甲斐市教育委員会

④11月26日(火)

京都府京都市立京都御池中学校、京都市教育委員会

視察で学んだこと

☆地域の方も経営に参画している。

☆ボランティア組織がしっかりしている。

☆磐田市の学校が行ってきたことの延長線上にある(安心)

学校運営協議会委員の資質向上と学校の実践力向上

目指す学校

学校

役割の明確化

学校運営
協議会

互いが行うこと
と
協力すること

学校運営協議会が、学校と一緒に実現

学校運営協議会も学校も認識を変える必要性

学校運営協議会委員の資質向上と学校の実践力向上

地域の部屋 コミュニティルームの設置



地域の人がいいつでも
学校に来ることができる

住民らが経験語る

合文化祭のパレード部門とマーチングバンド・パトントワリング部門への出場を決めた。

「こつこつ進もう」

磐田市豊田北部小

住民らが経験語る

磐田市豊田北部小学校で十七日、地元の人たちが経験や仕事を話す授業「よつこそ先輩」があり、地元の会社の社長やPTA役員ら十人の話を六年生が聞いた。

児童六十七人が分かれ、希望する教室で受講した。登山が趣味という池田の工藤裕二さん(七)は人生を登山にたとえ、「目標に向か

って自分を励ましながらこつこつと進めば、やり遂げられる」と話した。

製造業を営む榊田義高さん(四)は、鉄で作った家具の展示会で訪

れたイタリアでの体験を語った。「イタリア人は食事やおしゃべりに時間をかける。れんがの建築物もすばらしかった」と日本との違いを説明した。



講師(左)の話聞く児童たち＝磐田市豊田北部小で

ながふじ学府キャリア教育 「こつこつ進もう」



住まいと人間



君の命



町のすばらしさ



夢はかなう

豊岡南小学校3年生 えびいも定植



地域の人とのかわり → 地域のよさ

学府交流会



幼稚園児・保育園児
小学生・中学生の交流

地域ボランティアが
入っていくことを検討

A中学校

合同会議
協働実践

共通のビジョン

学府

見通した
カリキュラム

兼入授業
協働実践

B小学校

協働実践

活動交流

C小学校

CSディレクター

学校運営協議会

学校が地域と一体となり
子供たちを育む

教育課程等の承認
課題解決
将来の学校像

学校支援

環境整備・子ども見守り

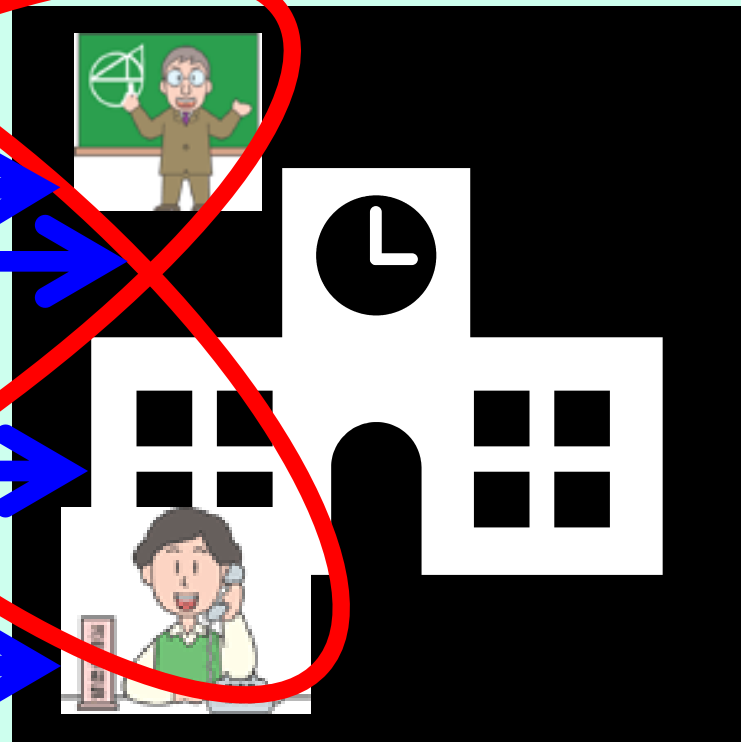
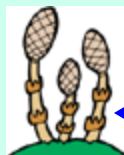
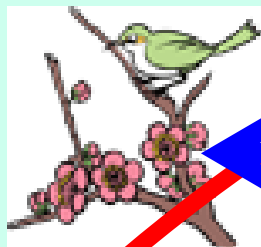
教育支援

クラブ・補充学習・ホランチア

学習支援

キャリア教育等の講師

CSディレクターの役割



学校と地域をつなぐ

教師と地域をつなぐ

学校が地域の思いや願いを受け止め、協働する

今までの研究により

子どもたちの豊かな成長を支えていくことにつながる

今後の課題

- ① 継続的に学校にかかわってもらえることができる地域人材の発掘
- ② 活動のためのシステムづくり
- ③ コーディネーター役を果たせる人材を確保